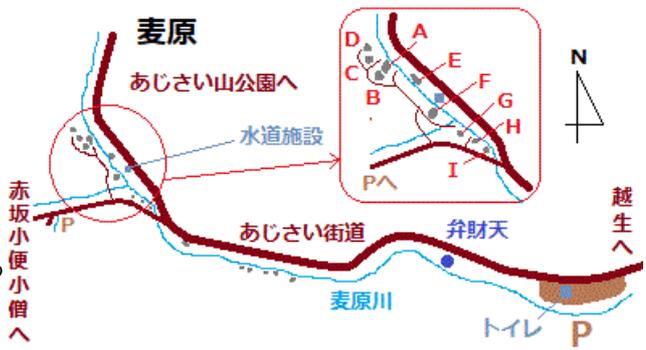


# 奥武蔵越生 あじさい街道ボルダー

2017.12.26 rctK

このところ、ギックリ腰が完治しておらず、特に体幹を使うようなクライミングはできるだけ控えているので、どこか易しめのボルダーを掃除しに行こうかなどと考えていたら、昔、越生の龍ヶ谷付近のボルダーをトライしていた頃に見つけた、あじさい街道沿いにあるボルダーを思い出した。保存しておいた写真を見たら、苔だらけで蔦で覆われているボルダーもあったが、当時結露していたボルダーも今は大丈夫と判断し、先日、あまり期待せずに出かけてみた。



まあまあ遊べそうなボルダーで、初日はボルダーの確認と掃除、ゴミ拾いをして帰宅し、後日再度訪れて登れそうなラインをトライしてみた。お薦めという程のボルダーではないが、こんなボルダーもあるという情報提供の意味で紹介する。

アクセスについては、越生から黒山三滝方面に入り暫く行くと、越生梅林があるが、その少し先のあじさい山公園入口を右折し道なりに麦原方面に向かう。途中の観光用駐車場とトイレを過ぎ、弁財天を過ぎた先に、赤坂堰堤(赤坂小便小僧)方面への表示がある。堰堤方面へ入り、林道を200m程行くと、左の小沢出合に駐車スペースがある。表示はないが、ここは林道が狭いため車の退避及び転回場所となっていると思われるので、なるべく端に寄せて迷惑とならないように駐車した方がよい。

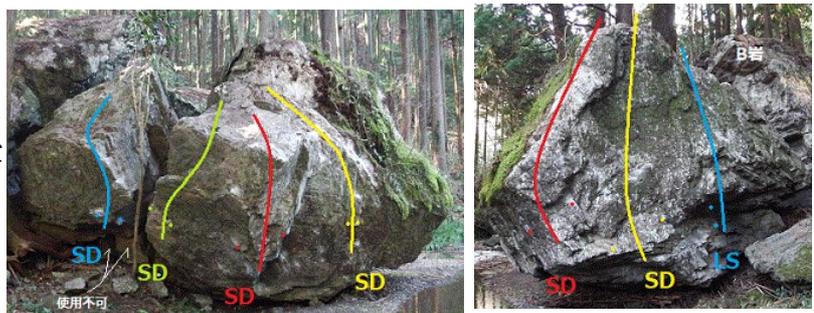
アプローチは100m程林道を戻り、F岩ボルダーが見えたら、赤坂川を渡り踏み跡を行くとF岩に出る。A岩方面へはそのまま麦原川の右岸を上流に行くと、直ぐである。(マップ参照)

## 《課題紹介》

### ●A岩

左:A岩下流側 右:A岩上流側

川沿いのボルダーで、夏季は水嵩が増すため、取り付きが川になってしまう可能性があるため、トライは水量が減る晩秋からしかできないと思われる。



高さはないが、下流側の課題はボルダチックで楽しめる。下流側の赤ライン、黄色ライン、青ライン(下の奥の岩は使用不可)が難しくはないが、そこそこ面白い。

上流側は出だしが核心で上部は傾斜が落ちてしまう。

### ●B岩&C岩&D岩

左:B岩 中央:C岩 右:D岩

B岩は、A岩の山側にある2mちょっとの岩で、SD課題が1本ある。抜け口のリップまで右のカンテ付近のホールドは使わない。



直ぐ後ろにA岩があり危険なのでパッドは必ず使用した方がよい。

C岩は、下がルーフになった岩でLS課題が1本ある。下の岩は使用不可である。  
D岩は、小さな岩で、易しいSD課題が3本ある。

### ●E岩&F岩

左:E岩 右:F岩

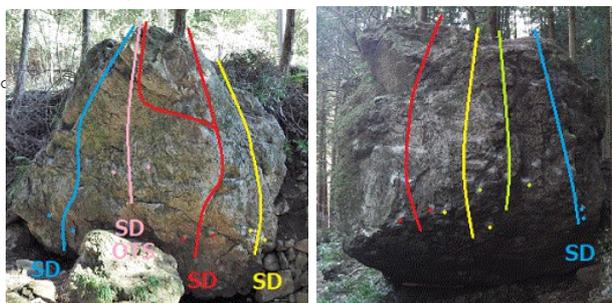
E岩は、A岩の下流左岸にある4m程のちょっと大きめの岩だが、全体的にホールドが大きく易しい。下流側の2本のSD課題が楽しめる。

F岩は、5m程のハイボールドで上流側に4本ほどの課題があるが、上部は傾斜が落ちガバが多いので、実質3m程の課題である。

赤ラインは身長があると上のガバが届き、なくても飛びついて登れるが、リップ付近のホールドでスタートし足を上げてからガバにデッドした方がムーブ的には面白い。

黄色ラインは左手は掛かりの良いホールド、右手は下のカチホールドでスタートするが、まずまず面白い。

黄緑ラインはリップ上のホールドからスタート。最初、ハング内のカチホールド(左手は黄色ラインの右手のホールド)を使ってSDトライしてみたがムーブができず未解決状態である。



### ●G岩&H岩&I岩

左:G岩 右:H岩

G岩は、赤坂川の出合直ぐ下流にある小さな岩で下がルーフとなっている。最初のトライ時にガバのスタートホールドが欠けてしまい、少し上のホールドからのスタートにした。

H岩は小さな岩で、2本ほどSD課題がある。

赤ラインはカチホールドで引きつけリップに右手を飛ばす一手もの。

I岩は赤坂林道入口の直ぐ上流にある、ルーフ状の岩で未トライ。

